

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援 サンライズKizzu		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32名	(回答者数) 23名
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○訪問先施設評価実施期間	2025年 3月 13日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	年 月 日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者及び訪問先から、支援内容の具体性・分かりやすさについて高い評価を得ている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の特性に応じた具体的な助言の実施</li> <li>・訪問先の状況に応じた実践的な支援提案</li> <li>・個別支援計画書に基づいた一貫した支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援内容の見える化の強化</li> <li>・報告方法の統一と充実</li> </ul>
2	専門職による専門的支援が評価されており、現場に即した支援が実施されている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行動観察に基づいた課題分析</li> <li>・環境に応じた支援方法の提案</li> <li>・訪問先と連携した支援実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的支援の共有強化</li> <li>・職員間の事例共有と研修の充実</li> </ul>
3	訪問先及び保護者との連携体制が構築されており、信頼関係のもと支援が行われている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問先職員との協働</li> <li>・保護者への丁寧な説明</li> <li>・支援内容の共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連携の質の向上</li> <li>・定期的な振り返りの実施</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援で使用する支援ツールや教材が十分でない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園ごとに柔軟に対応しているため、標準化がされていない</li> <li>・準備物の共有が不十分</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問支援用ツールの整備(共有教材の準備)</li> <li>・誰でも使用できる支援ツールの強化</li> </ul>
2	業務改善(PDCA)や振り返り体制が十分でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の業務の追われ、振り返りの時間が確保しづらい</li> <li>・仕組みとして確立されていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な振り返り(会議)の設定</li> <li>・評価→改善の仕組み化</li> </ul>
3			

## 公表 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	保育所等訪問支援 サンライズKizuzu
------	----------------------

公表日 2026年 3月 25日

利用児童数 12名

回収数 7名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教員教材が整えられていますか。	7					
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	7					
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	7					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	7					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	7					
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7					
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7					
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	6			1		個別支援計画書を作成する際、保育所等での一緒に解決していきたいなどを共有して作成しております。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	7					
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5			2	訪問の様子をみたことがないので分かりません。	個別支援計画書をもとに支援を行っております。支援の内容もHUGにお知らせします。
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	7					
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7					
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	7					
	15 必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていると思いますか。	7					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6			1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6			1		
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6			1		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6			1		
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	7					
	21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	7					
22 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	7						
非 常 時 等 の 対 心	23 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	7					
	24 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7					
	25 こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	5	1	1			
	26 事業所の支援に満足していますか。	7					

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

保育所等訪問支援 サンライズKizzu

公表日 2026年3月25日

利用児童数 7名 回収数 4名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの特性を正確に捉えた記録内容だと感じた。</li> <li>・困りごとに真剣に向き合い、一緒に考えることが出来た。</li> <li>・体を使った遊びやゲームなど取り入れてみようと思う提案が多くあった。</li> </ul>	引き続き、具体的な助言や説明を行っていく。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質問した内容に適切なアドバイスをもらった。</li> <li>・園という環境の中で、可能な範囲での専門性を活かした支援を行っていると感じた。</li> <li>・困り感やその日の様子によって、どのようにするとより良くなるのか声をかけてくれた。</li> </ul>	引き続き支援の共有を行っていく。また、研修等を受け知識・技術の向上を随時図っていく。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質問した内容に適切なアドバイスをもらった。</li> <li>・訪問時はゆっくり話す時間がなかったが、簡潔に話してくれた。</li> <li>・療育先の様子や支援内容を分かりやすく共有してくれた。</li> </ul>	引き続き、園の状況に応じて質問に回答していく
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様子を見てもらう事で、その場での対応やこれからの対応について一緒に考えることが出来た。</li> <li>・出来る事も増えているが、出来る事をしない事もある為、一緒に見守っていきたい。</li> <li>・一歩ずつだが、確実に成長している事を感じる。</li> <li>・視覚からの情報が入りやすい助言からカードを作成すると、スムーズに過ごせる場面が増えた。</li> </ul>	引き続き、訪問先と協力し困りごとの軽減を図っていく
5	事業所からの支援に満足していますか。	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どものことだけでなく、全体保育での難しさや保育士自身にも寄り添ってくれた。</li> <li>・子供の日常の姿を丁寧に捉え、程よい距離感をもって関わりを意識している事が伝わります。</li> </ul>	引き続き、先生方と信頼関係を作りながら、お子さんの支援を行っていく。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
・事業所でお粉さんの様子を見てみたい。					・現在、ご要望があれば対応しているが、より気軽に声をかけて貰えるような関係性を作っていきたい。	

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		子育て支援センターサンライズ K i z z u 保育所等訪問支援				公表日	R8 年 3 月 20 日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環 境 ・ 運 営 ・ 備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	0	2	・園で使用できる支援ツールが「ほとんどない」。	・園でも手軽に使用できる、 支援ツールなどを準備する必要がある	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1	1			
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	0	2			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	0	2			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1	1			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	2			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	0	2			
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2	0			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2	0			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2	0			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2	0			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	0			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2	0			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2	0			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1	1			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	0			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2	0			
関 係 機 関 や	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2	0			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2	0			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2	0			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	0			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	0			

保護者との連携	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	0	2		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0	2		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	2	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	0		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	0	・茶話会を2回開催できたことで、保護者間の交流の促進ができた。	・年に2～3回程度茶話会を行いたい。
	33	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	0		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2	0		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2	0		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2	0		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	0		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2	0		